

取扱説明書

モナロウ モニターアーム シングルディスプレイ 4軸

注文コード: 13964101

このたびは、モニターアーム シングルディスプレイ 4軸をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

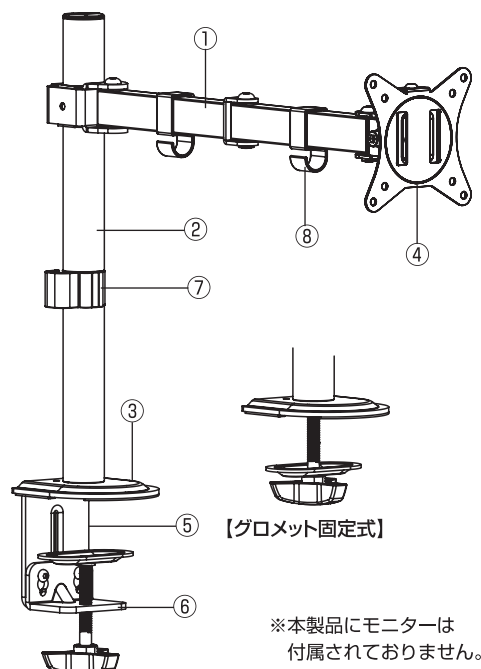
- 機器本体を取り付ける際は、必ず二人以上で安定した平らな場所を確保しておこなってください。● 組立手順に従い、各部品をしっかりと固定してください。締め付け・かみ合わせが緩いと落下などの原因となります。● 定期的にネジの締め直しを行ってください。緩んだまま使用されますと転倒・落下・破損などの原因となり非常に危険です。
- 本製品は、対応機器を適切な角度に置き、視聴するための製品です。他の用途ではご使用にならないでください。● 機器本体の落下や故障、設置部の破損、怪我のおそれがありますので、以下のことを必ず守ってご使用ください。・本製品を不安定な場所や振動の激しい場所には設置しないでください。・薄い机や中が空洞になっている机、ガラスなどの割れやすい机には設置しないでください。・耐荷重を超える機器本体は取り付けしないでください。・ご使用前に本製品に機器本体がしっかりと装着されていることをご確認ください。● 可動部分に手や足、衣類などを挟まないようにしてください。● アーム関節部のネジなどを分解しないでください。
- ご使用の際は、アームの各関節部にあるネジをしっかりと締めた状態でご使用ください。● 亀裂などの破損、変形、劣化を発見した場合は直ちに使用を中止してください。

注意

- 組立時は机などを傷つけないようにご注意ください。● アーム位置の調整は静かにゆっくりと行ってください。また、必ず両手で行ってください。● 可動範囲に人が入る場合は、十分ご注意ください。● 可動範囲内に物などを置かないでください。● 本製品に機器本体を取り付けたまま持ち運ばないでください。本製品および機器本体の変形や劣化の原因となりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用ください。● アルコール類、またはその他の製品を本製品に付着させないでください。また、かたい布で本製品をふかないでください。● 乳幼児の手の届かない所でご使用、保管してください。● 機器本体の破損や故障、データの紛失、消滅などについては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

2 構成部品

【製品図】



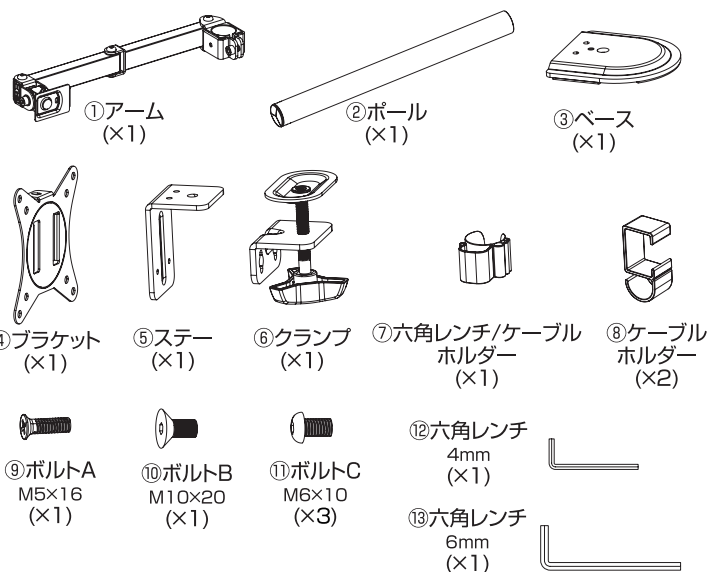
【仕様】

タイプ	デスク取付けタイプ(関節式)	質量(kg)	約2.6
取付方式	グロメット式/クランプ式	取付可能寸法(mm)	クランプ式: 10~85 グロメット式: 10~40
耐荷重(kg)	9	天板厚さ	
寸法(mm)	116×484×561	取付可能モニターサイズ(インチ)	17~32

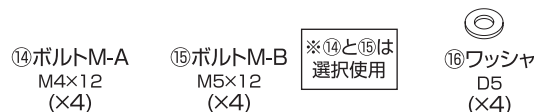
※ 本製品はVESA規格に準拠した製品です。
※ 商品改良の為、仕様・外観等を予告なく変更することがあります。この変更によって生じる損害については、当社はその責任を負いかねますので予めご了承ください。

※本製品は組み立て式です。お客様ご自身での組み立てになります。

本体取り付け用



モニター取り付け用



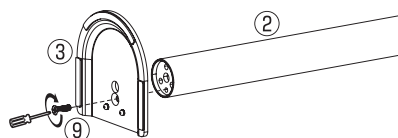
<用意いただくもの>

④ドライバー
電動ドリル、ドリル刃(10mm)〔グロメット固定式で取り付ける場合〕

3 組立方法

■ 前作業

②ボールを③ベースに差し込み、⑨ボルトAで締付け固定します。



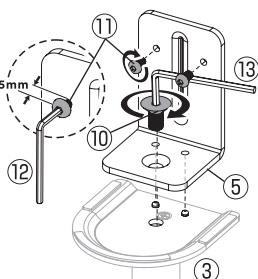
■ ベースの取り付け

クランプ式で取り付ける場合

<厚さ10~45mmの天板に取り付ける場合>

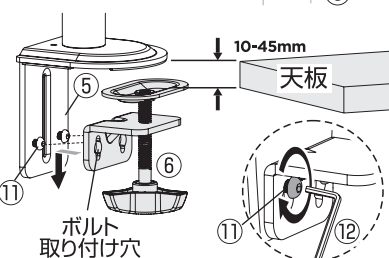
▼ ベースとステーの連結

- ③ベースに⑤ステーを⑩ボルトBで⑬六角レンチを使用して締付け固定します。 $\geq 5\text{mm}$
- ⑤ステーに⑪ボルトCのネジ山を5mm以上残して⑫六角レンチを使用して取り付けます。



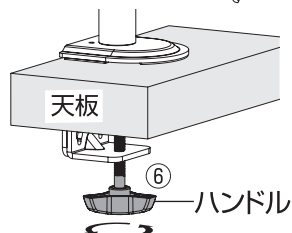
▼ ステーとクランプの連結

- ⑤ステーに取り付けた⑪ボルトCに⑥クランプのボルト取り付け穴を差し込みます。
- ⑪ボルトCを⑫六角レンチを使用して締付け固定します。



▼ 天板への取り付け

⑥クランプを天板に差し込み、ハンドルを回してしっかりと固定します。



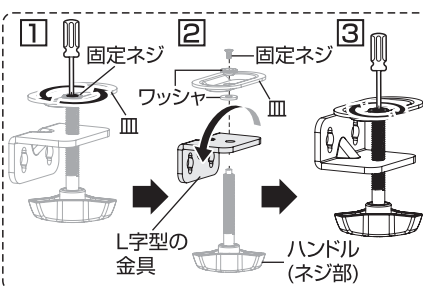
<厚さ45~85mmの天板に取り付ける場合>

▼ ベースとステーの連結

※<厚さ10~45mmの天板に取り付ける場合>と同じ方法で取り付けます。

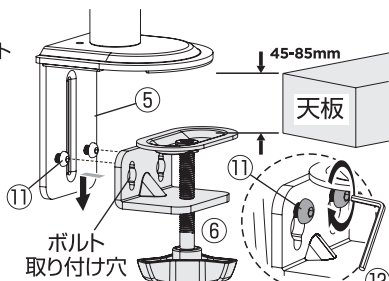
▼ クランプの分解

- ⑥クランプの皿の固定ネジを④ドライバを使用して緩めます。
- 皿の固定ネジを外し、クランプを分解します。L字型の金具の向きを上下に反対(180°回転)にします。
- L字型の金具にハンドル(ネジ部)を差し込み、皿のせワッシャを挟みネジを締付けます。



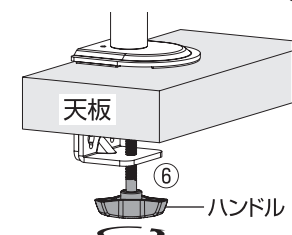
▼ ステーとクランプの連結

- ⑤ステーに取り付けた⑪ボルトCに⑥クランプのボルト取り付け穴を差し込みます。
- ⑪ボルトCを⑫六角レンチを使用して締付け固定します。



▼ 天板への取り付け

⑥クランプを天板に差し込み、ハンドルを回してしっかりと固定します。



グロメット式で取り付ける場合

△ 注意

- 天板の厚さが10~40mmの場合に、グロメット式で取り付けすることができます。

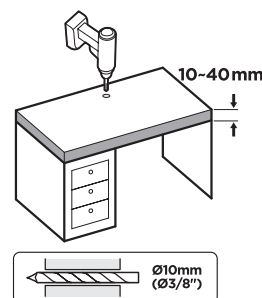
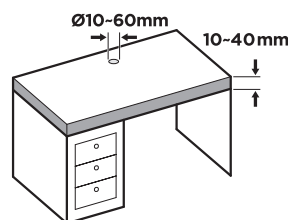
<既存の穴を使用して取り付ける場合>

△ 注意

- 既存の穴サイズがΦ10~60mmの場合、既存の穴を使用して取り付けすることができます。

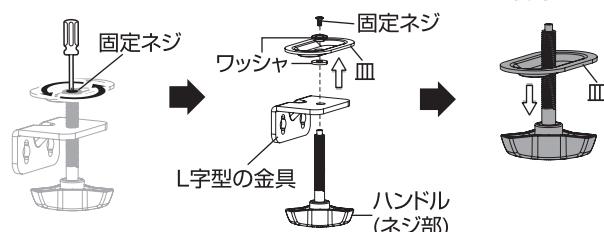
<穴を開けて取り付ける場合>

- 電動ドリルを使用して、Φ10mmの穴を開けます。



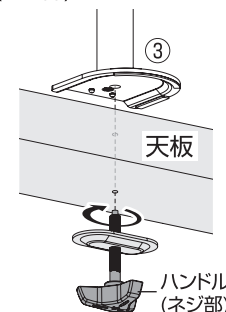
▼ クランプの分解

- ⑥クランプの皿の固定ネジを④ドライバを使用して緩めます。
- 皿の固定ネジを外し、クランプを分解します。
- 分離したノブ(ネジ部)に皿を挿入します。(L字型の金具、固定ネジ、ワッシャは使用しません。)

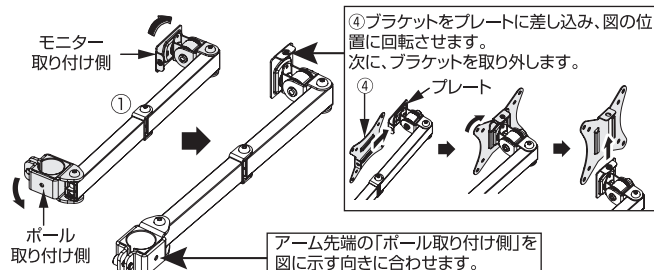


▼ 天板への取り付け

天板に置いた③ベースに、ノブ(ネジ部)を天板の穴に差し込み、ハンドルを回してしっかりと固定します。

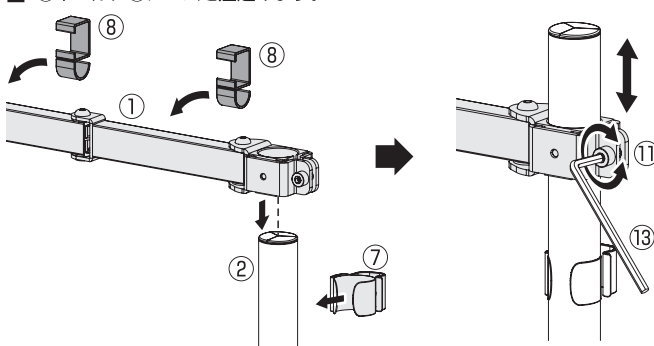


■ アーム両端の位置合わせ



■ アームとボールの連結

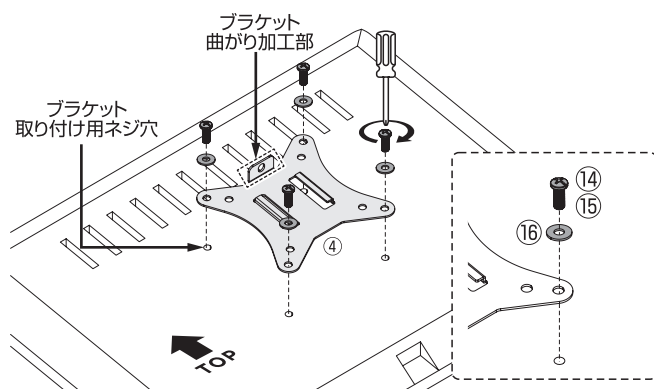
- ①アームに⑧ケーブルホルダー、②ボールに⑦六角レンチ/ケーブルホルダーを、それぞれはめ込んで取り付けます。
- ②ボールに①アームを差し込みます。
- ①ボルトCを⑬六角レンチを使用して締付け固定します。



■ モニターの取り付け

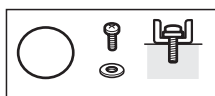
▼ モニターにブラケットを取り付ける

- 1 モニターの“スタンド取り付け用ネジ穴”のサイズに一致する、⑭M-Aまたは⑮M-Bのボルトを選択します。
- 2 モニターに④ブラケットの曲がり加工がある方を上側にして、⑭M-Aまたは⑮M-Bのボルトに⑯ワッシャを通し、モニターの“ブラケット取り付け用のネジ穴”（4箇所）に⑰ドライバを使用して均等に締め込み固定します。



⚠ 注意

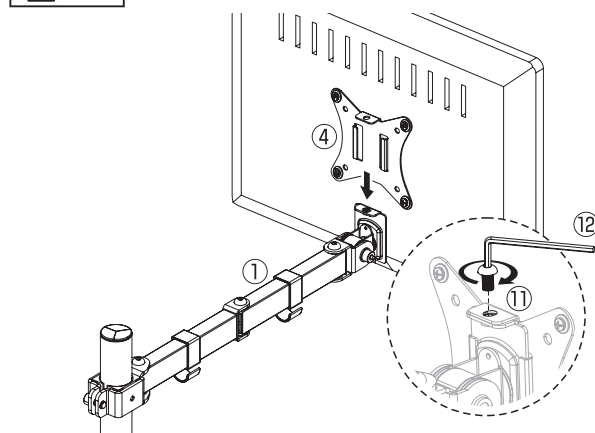
- ボルトが長すぎるとモニターが破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとモニターがしっかりと固定できず脱落するおそれがあります。取り付けに適したボルトの長さは各モニターによって異なります。必ずモニターの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどで確認の上、取り付けるボルトを決定してください。本製品のボルトが使用できない場合があります。



▼ アームにブラケットを取り付ける

- 1 ①アームに④ブラケットを差し込みます。
- 2 ①ボルトで⑫六角レンチを使用して締付け固定します。

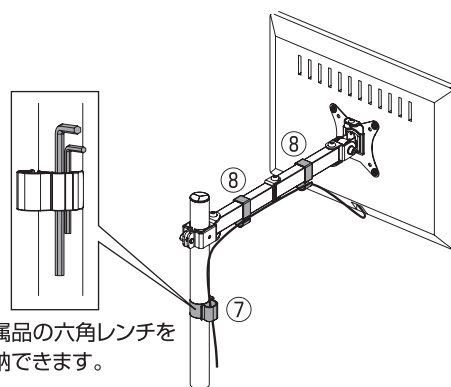
⚠ 注意



- 指などを挟まないように十分に注意してください。

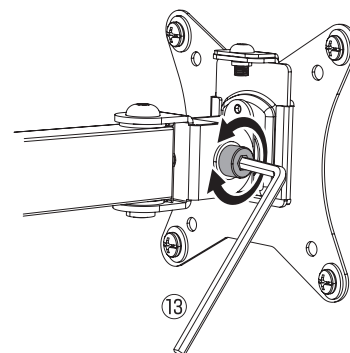
▼ モニターのケーブル固定

モニターのケーブルを⑦六角レンチ/ケーブルホルダーと⑧ケーブルホルダーに通し固定します。



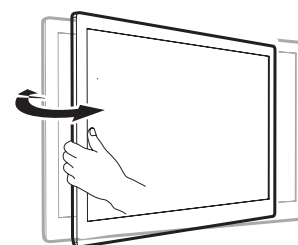
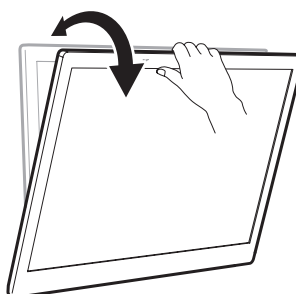
▼ モニターの角度位置調整

モニターが希望の角度位置で止まらない場合、または硬すぎる場合は、⑬六角レンチでボルトを回し調整してください。

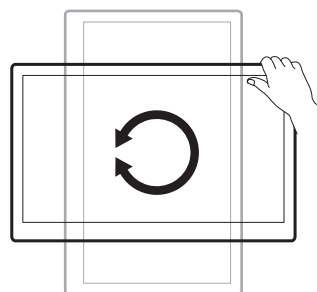


■ 可動範囲

▼ モニター傾斜：上 45° / 下 45° ▼ 関節軸回転：左 90° / 右 90°

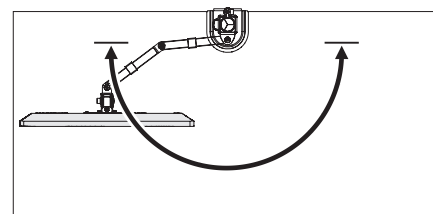


▼ 中心軸回転：左 180° / 右 180°



⚠ 注意

- モニターが落下するおそれがあるため、モニターが天板の外に出ないような位置にして使用してください。



- モニターの調整は必ず両手で行い、片手での操作はしないでください。
- アームなどの可動部分で指をはさまない様に注意してください。

株式会社 MonotaRO

<https://www.monotaro.com/>
TEL:0120-443-509

MADE IN CHINA
作成日 2025.4.7